

研究機関：広島大学

研究課題名	冠動脈 CT における逐次近似再構成法 (Full IR) を用いた画質改善に関する検討
研究責任者名	医歯薬保健学研究院 放射線診断学 教授 栗井 和夫
研究期間	倫理委員会承認後 ～ 平成 30 年 3 月
対象者	平成 27 年 6 月から平成 27 年 11 月の間に、広島大学病院で冠動脈 CT が施行された成人患者のうち、撮影時の心拍が 65 回/分以下と安定している成人患者 (ステント留置を含む)。
意義・目的	心臓CTで冠動脈を評価するにあたり、現在の画像作成法では画質に若干のボケが生じます。近年開発された逐次近似再構成法 (Full IR) は、従来の画像作成法よりも細かな血管構造をより正確に再現することで、画質を大きく改善させます。本手法を用いることにより、従来の画質がどれだけ改善するかを検討します。
方法	本研究は、大学病院で過去に撮影された冠動脈CTの画像データに対して画像処理、統計解析を行う研究です。研究に必要な調査項目は、患者さんの性別、年齢、身長、体重、主訴、既往歴、家族歴、心拍数、臨床診断、CT画像、検査時の被ばく線量、画像診断です。 (個人を特定可能な情報は解析に用いません)
共同研究機関	東芝メディカルシステムズと共同研究契約を結んでいます。東芝社は資金の提供のみで解析等には参加せず、結果に影響を及ぼすことはありません。
個人情報の保護について	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。 研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。
問合せ・苦情等の窓口	〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 T e l : 082-257-5257 広島大学病院 放射線診断科 講師 立神史稔